

# 道路財源の適正な執行を求める意見書

道路特定財源を巡り、相次いで発覚した無駄遣いの実態に、区民は驚きを禁じえない。原油高騰や輸入食料価格の高騰など家計を直撃しているなか、CD制作やミュージカル上演の費用が安易に捻出され、「福利厚生費」でマッサージチェアやアロマセラピーの器具、カラオケセットが購入されるなど、常識を逸脱した支出がなされた。また、旅行費用の丸抱えの問題など、道路特定財源の支出についてムダ遣いが指摘されている。

よって、道路財源からの支出の適正を検証するなど、道路関係業務の執行のあり方を徹底的に見直し、国民の税に対する信頼回復を目指すべきである。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

平成20年3月11日

千代田区議会議長

高山はじめ

総務大臣

財務大臣           あて

国土交通大臣